

# 財政報告書



令和元年12月1日

秋田県横手市

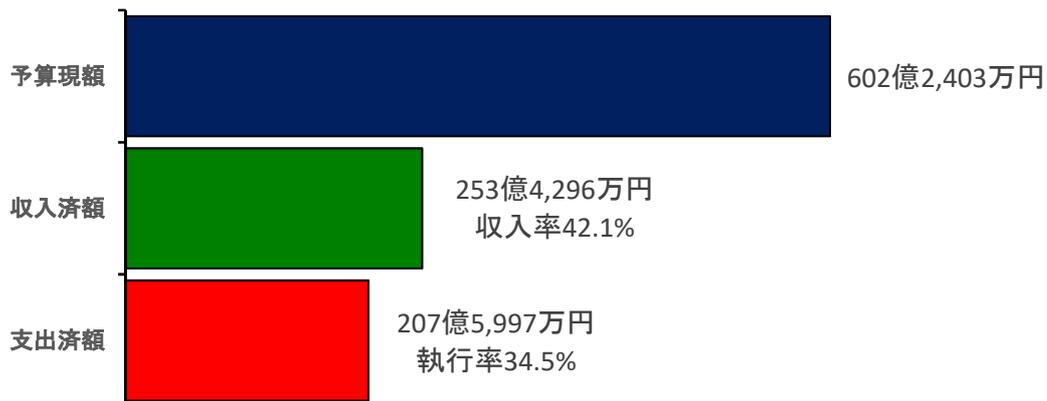
## 各会計の執行状況

令和元年9月30日現在

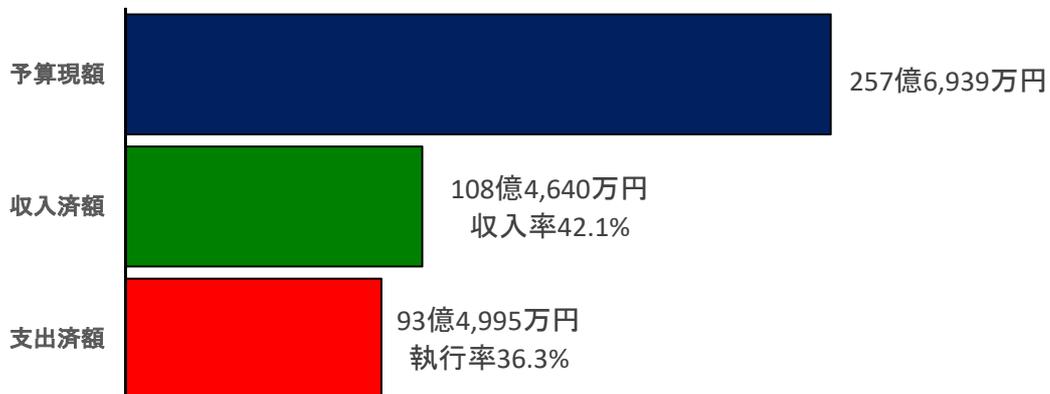
会計別	予算現額	
	収入済額	収入率
	支出済額	執行率
普通会計	602億2,403万円	
	253億4,296万円	42.1%
	207億5,997万円	34.5%
特別会計	257億6,939万円	
	108億4,640万円	42.1%
	93億4,995万円	36.3%
合計	859億9,342万円	
	361億8,936万円	42.1%
	301億992万円	35.0%

普通会計とは、個々の地方公共団体ごとに各会計の範囲が異なることから、自治体間の財政比較ができるようにするため、地方財政統計上で共通して用いられる会計区分で、横手市では一般会計・土地区画整理事業特別会計の2つの会計を合わせたものを普通会計としています。

### 普通会計



### 特別会計



# 1.収入及び支出の概況

## 令和元年度予算の執行状況(普通会計・9月30日現在)

予算額 **602億2,403万円** ※前年度からの繰越を含む

### 歳入

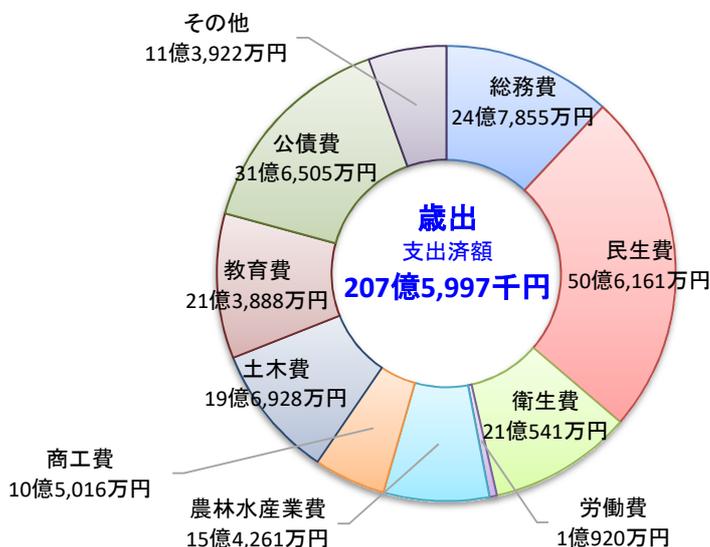
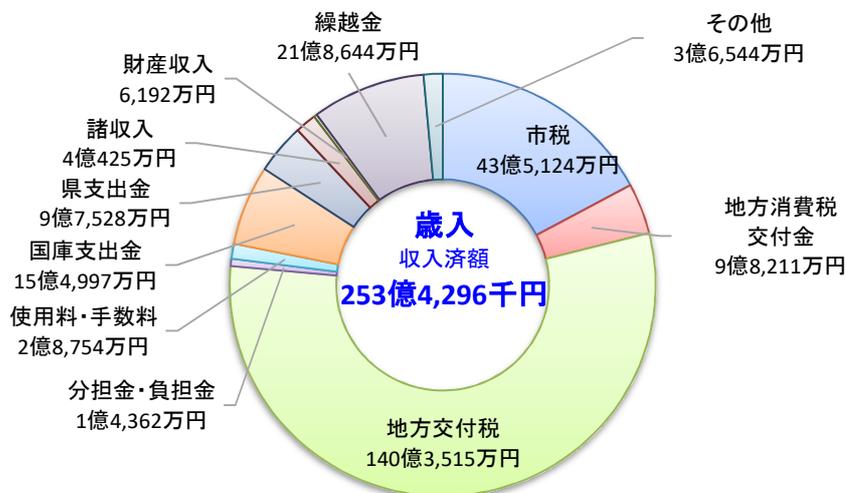
	収入済額	収入率
合計	<b>253億4,296万円</b>	<b>42.1%</b>
市税	43億5,124万円	52.2%
地方消費税交付金	9億8,211万円	54.1%
地方交付税	140億3,515万円	71.7%
分担金・負担金	1億4,362万円	39.8%
使用料・手数料	2億8,754万円	48.8%
国庫支出金	15億4,997万円	21.5%
県支出金	9億7,528万円	18.8%
諸収入	4億425万円	17.0%
財産収入	6,192万円	55.2%
繰越金	21億8,644万円	100.4%
市債	0万円	0.0%
その他	3億6,544万円	10.3%

その他…交付金など

### 歳出

	支出済額	執行率
合計	<b>207億5,997万円</b>	<b>34.5%</b>
総務費	24億7,855万円	37.0%
民生費	50億6,161万円	32.1%
衛生費	21億541万円	36.5%
労働費	1億920万円	80.2%
農林水産業費	15億4,261万円	33.4%
商工費	10億5,016万円	45.8%
土木費	19億6,928万円	25.9%
教育費	21億3,888万円	33.5%
公債費	31億6,505万円	49.5%
その他	11億3,922万円	25.1%

その他…議会費、消防費、災害復旧費など



## 2. 市税収入および住民の負担の状況（9月30日現在）

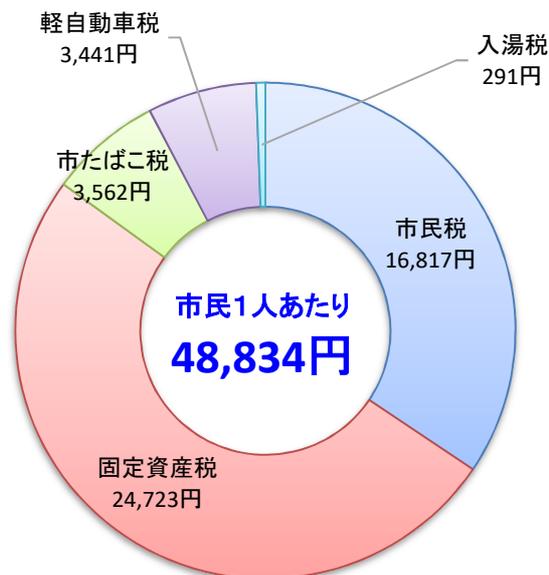
市税は、市民の皆さんや企業などから納めていただいた税金であり、市の事業を行ううえで欠くことのできない貴重な財源となっています。

なお、入湯税は観光施設や消防施設の整備、観光振興事業などに充てる財源となっています。

税制	区別	収入済額	構成比
市民税		14億9,843万円	34.4%
固定資産税		22億287万円	50.6%
市たばこ税		3億1,738万円	7.3%
軽自動車税		3億662万円	7.1%
入湯税		2,594万円	0.6%
都市計画税（滞納分）			
計		43億5,124万円	100.0%

市民1人あたり (9/30住基人口 89,102人)

税制	区別	収入済額	構成比
市民税		16,817円	34.4%
固定資産税		24,723円	50.6%
市たばこ税		3,562円	7.3%
軽自動車税		3,441円	7.1%
入湯税		291円	0.6%
都市計画税（滞納分）			
計		48,834円	100.0%



### 3.公営事業の経営概況

市などが行う水道、病院、ガス、電気など地方公営企業法の適用を受ける公営企業のうち、横手市では病院事業(横手病院と大森病院)、水道事業、下水道事業の3事業を公営企業会計としています。令和元年度の上半期の執行状況は以下のとおりです。

#### 病院事業

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	58億7,415万円	固定負債	49億9,126万円
流動資産	49億1,354万円	流動負債	5億4,476万円
		繰延収益	4,893万円
		資本金	50億7,084万円
		剰余金	1億3,190万円
合計	107億8,769万円	合計	107億8,769万円

<貸借対照表> (令和元年9月30日現在)

費用		収益	
医業費用	34億2,245万円	医業収益	34億1,548万円
医業外費用	3,896万円	医業外収益	1億7,582万円
特別損失	13万円		
当期純利益	1億2,976万円		
合計	35億9,130万円	合計	35億9,130万円

<損益計算書> (平成31年4月1日から令和元9月30日まで)

#### 水道事業

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	228億4,597万円	固定負債	114億4,099万円
流動資産	23億3,118万円	流動負債	5億3,630万円
		繰延収益	46億6,827万円
		資本金	78億2,528万円
		剰余金	7億631万円
合計	251億7,715万円	合計	251億7,715万円

<貸借対照表> (令和元年9月30日現在)

費用		収益	
営業費用	7億5,281万円	営業収益	8億4,200万円
営業外費用	1億1,690万円	営業外収益	1億3,246万円
特別損失	45万円	特別利益	
当期純利益	1億430万円		
合計	9億7,446万円	合計	9億7,446万円

<損益計算書> (平成31年4月1日から令和元9月30日まで)

#### 下水道事業

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	341億2,099万円	固定負債	157億3,829万円
流動資産	9億3,792万円	流動負債	8億3,885万円
		繰延収益	122億547万円
		資本金	56億9,023万円
		剰余金	5億8,607万円
合計	350億5,891万円	合計	350億5,891万円

<貸借対照表> (令和元年9月30日現在)

費用		収益	
営業費用	7億1,120万円	営業収益	3億6,114万円
営業外費用	1億4,075万円	営業外収益	6億6,480万円
特別損失	105万円		
当期純利益	1億7,294万円		
合計	10億2,594万円	合計	10億2,594万円

<損益計算書> (平成31年4月1日から令和元9月30日まで)

#### 4. 財産、公債及び一時借入金の現在高

家庭での自動車ローンや住宅ローンなどのように、市でも事業に必要な資金が不足した場合には、借り入れをして不足分をまかなうことがあります。

このうち、施設や道路などの建設、災害復旧などに充てられ、年度をこえて返済するものが地方債です。一会計年度内で、現金の不足分を補うために借り入れるお金が一時借入金です。

##### 地方債現在高（普通会計分：令和元年9月30日現在）

市が行う大規模な建設事業などの資金として借り入れるもので、利子とともに年度をこえて返済しています。

地方債の名称	金額
総務債	54億9,357万円
民生債	20億4,883万円
衛生債	69億4,624万円
農林水産業債	46億5,257万円
土木債	92億3,313万円
公営住宅債	9億5,418万円
消防債	19億502万円
教育債	97億2,400万円
臨時財政対策債※	208億9,344万円
その他	15億3,043万円
合計	633億8,142万円

その他…商工債・災害復旧債など

※臨時財政対策債とは、国から地方自治体に交付する地方交付税の財源が不足した場合に、その穴埋めとして地方自治体が地方債を発行できる制度です。ただし、返済に要する費用は後年度の地方交付税で措置されます。

市民1人あたり	711,336円
(9/30住基人口	89,102人)

##### 一時借入金現在高

年度内に不足した現金を補うための借入金です。

借入限度額	80億円
借入現在高	0円

##### 市有財産の現在高（令和元年9月30日現在）

土地	67,735,029.57㎡
建物	601,613.82㎡

## 5.特別会計の執行状況

特別会計は、特定の歳入歳出を普通会計の歳入歳出と区別して処理するための会計です。

### 各特別会計の執行状況 平成31年4月1日～令和元年9月30日

会計別	予 算 額	
	収 入 済 額	収入率
	支 出 済 額	執行率
国民健康保険特別会計	103億8,919万円	
	45億9,248万円	44.2%
	34億1,136万円	32.8%
後期高齢者医療特別会計	9億7,370万円	
	3億1,036万円	31.9%
	2億9,672万円	30.5%
介護保険特別会計	126億3,875万円	
	53億1,763万円	42.1%
	49億6,863万円	39.3%
市営介護サービス事業特別会計	12億1,920万円	
	4億3,571万円	35.7%
	5億242万円	41.2%
市営温泉施設特別会計	4億7,658万円	
	1億4,561万円	30.6%
	1億5,111万円	31.7%
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	5,961万円	
	3,872万円	65.0%
	1,743万円	29.2%
財産区特別会計	1,236万円	
	589万円	47.6%
	228万円	18.4%
特別会計 合計	257億6,939万円	
	108億4,640万円	42.1%
	93億4,995万円	36.3%

# 財 政 報 告 書 ( 決 算 )

平成30年度 決算の状況



令和元年12月1日

秋 田 県 横 手 市

# 1.前年度決算の状況

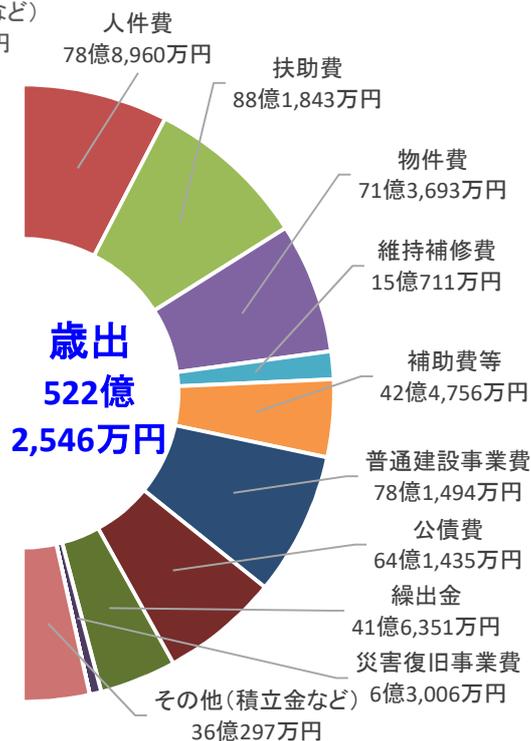
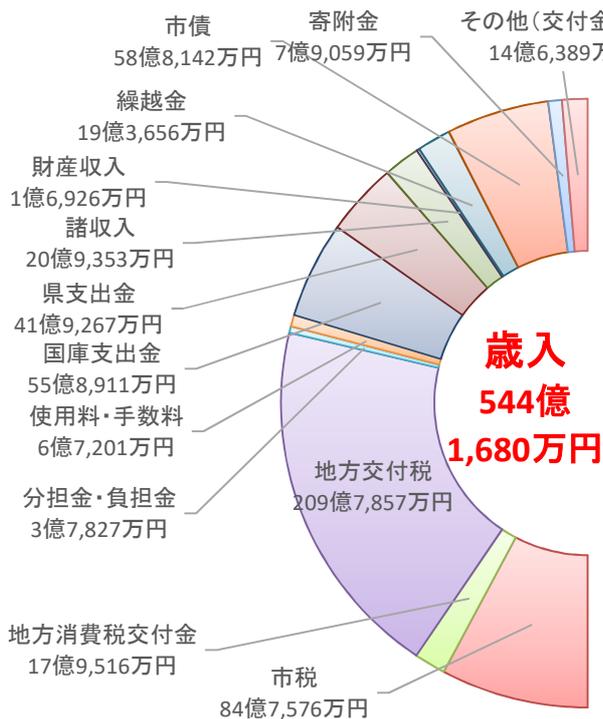
## 平成30年度決算(普通会計・決算統計より)

### 歳入

	収 入 済 額	構 成 比
<b>合 計</b>	<b>544億1,680万円</b>	<b>100.0%</b>
市税	84億7,576万円	15.6%
地方消費税交付金	17億9,516万円	3.3%
地方交付税	209億7,857万円	38.6%
分担金・負担金	3億7,827万円	0.7%
使用料・手数料	6億7,201万円	1.2%
国庫支出金	55億8,911万円	10.3%
県支出金	41億9,267万円	7.7%
諸収入	20億9,353万円	3.8%
財産収入	1億6,926万円	0.3%
繰越金	19億3,656万円	3.6%
市債	58億8,142万円	10.8%
寄附金	7億9,059万円	1.5%
その他(交付金など)	14億6,389万円	2.6%

### 歳出

	支 出 済 額	構 成 比
<b>合 計</b>	<b>522億2,546万円</b>	<b>100.0%</b>
人件費	78億8,960万円	15.1%
扶助費	88億1,843万円	16.9%
物件費	71億3,693万円	13.7%
維持補修費	15億711万円	2.9%
補助費等	42億4,756万円	8.1%
普通建設事業費	78億1,494万円	15.0%
公債費	64億1,435万円	12.3%
繰出金	41億6,351万円	8.0%
災害復旧事業費	6億3,006万円	1.2%
その他(積立金など)	36億297万円	6.8%



### ★平成30年度実質公債費比率(抜粋)

横手市	6.8%
秋田市	9.6%
由利本荘市	10.0%
湯沢市	12.0%
大仙市	12.2%
仙北市	9.3%

★実質公債費比率とは、平成18年度に地方債が「許可制」から「協議制」へ移行したことに伴い導入されたもので公債費(借金返済)負担の度合いを測る指標です。18%を超えると地方債協議団体から地方債許可団体に移行し、25%を超えると単独事業の起債が一部認められなくなり、起債制限団体となります。

## 2.前年度決算の状況

### 平成30年度決算(特別会計)

会 計 別	予 算 額	
	収 入 済 額	収入率
	支 出 済 額	執行率
国民健康保険特別会計	109億4,424万円	
	103億5,094万円	94.6%
	98億2,430万円	89.8%
後期高齢者医療特別会計	10億1,717万円	
	10億1,649万円	99.9%
	10億1,520万円	99.8%
介護保険特別会計	125億8,122万円	
	123億136万円	97.8%
	121億4,746万円	96.6%
市営介護サービス事業特別会計	12億5,593万円	
	12億6,338万円	100.6%
	11億6,894万円	93.1%
市営温泉施設特別会計	4億380万円	
	3億9,545万円	97.9%
	3億6,742万円	91.0%
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	5,801万円	
	7,723万円	133.1%
	5,478万円	94.4%
財産区特別会計	2,469万円	
	2,275万円	92.1%
	1,835万円	74.3%
特別会計 合計	262億8,506万円	
	254億2,760万円	96.7%
	245億9,645万円	93.6%